

2025年9月18日(木)
株式会社 unerry (東証グロス・証券コード: 5034)

【報道関係各位】

**unerry、『Be Smart Tokyo』においてバカンと連携し、
第40回調布花火で会場周辺32店舗の混雑可視化と認知施策を実施**
～花火前の「VACAN Maps」活用の事前認知促進から花火後の効果分析まで
人流データ活用による快適な観覧体験を支援～

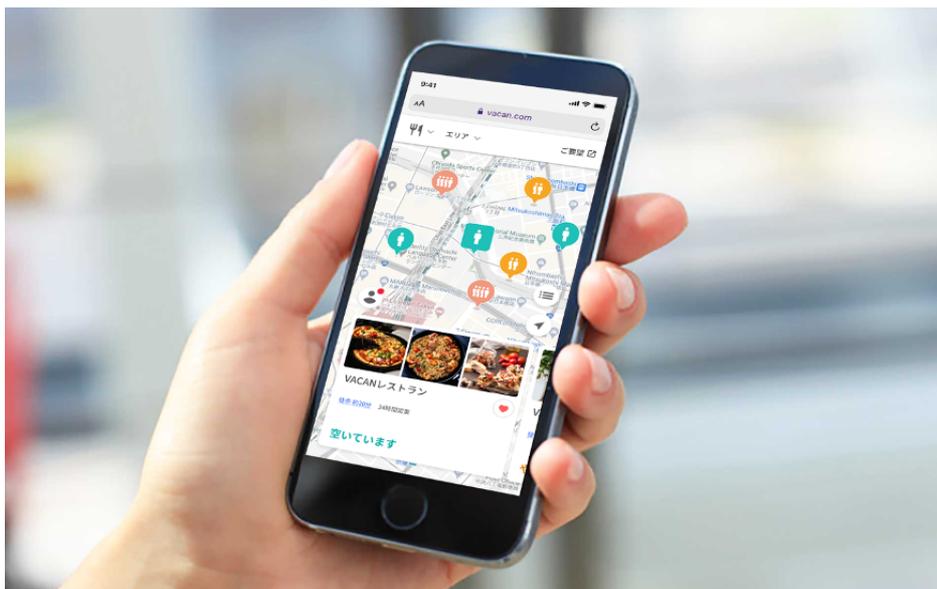
リアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank」を運営する株式会社 unerry (本社: 東京都港区、代表取締役社長 CEO: 内山 英俊、以下、unerry) は、「東京都スマートサービス実装促進プロジェクト『Be Smart Tokyo』」において、株式会社バカン (本社: 東京都中央区、代表取締役: 河野剛進、以下、バカン) と連携し、「第40回調布花火」会場周辺の飲食店32店舗の混雑情報の可視化を行います。unerryの人流データを解析することで、花火前の事前認知促進、花火中のサインージ連携、花火後の効果分析まで効果的な実装を促進いたします。



取り組みの背景

本プロジェクトは、東京都が推進する「Be Smart Tokyo」の一環として実施される取り組みです。スマートサービス実装促進事業者(※1)である unerry と、バカンとの連携により、「第40回調布花火」において、来場者に、より快適な観覧体験を提供することを目的としています。花火のような大規模イベントでは、飲食店の混雑による長時間の待ち時間が発生し、来場者の体験を損なうことが課題となっています。この問題を解決するため、リアルタイムの混雑情報を活用したソリューションを導入します。

※1 「スマートサービス実装促進事業者」: 東京都と協働してスマートサービスの実装を促進する事業者



(画像：利用イメージ)

取り組みの概要

「第40回調布花火」において、対象となる飲食店32店舗の混雑情報をリアルタイムに検知し、来場者へ配信を行います。

配信は、バカンが提供するリアルタイム空き情報配信プラットフォーム「VACAN」を利用して実施されます。

VACANには、マップ上で近くの施設等の空き・混雑状況を一覧表示できる「VACAN Maps」という機能があり、来場者はこのVACAN Mapsにスマートフォン等でアクセスすることで、飲食店の位置や混み具合を地図上から確認できます。混雑状況は「空きあり」「やや混雑」「混雑」「満」「～分以上待ち(5～180分)」の5段階で表示され、リアルタイムの混雑度を地図上で一目で把握することが可能です。このシステムにより、来場者が事前に飲食店の混み具合を把握できるようになるため、来店のタイミングの調整や空いている店舗への誘導が促進され、意図しない待ち時間である「ムダな待ち」を防ぐことができます。

unerryは、保有する人流データに基づき、「第40回調布花火」への来訪可能性が高いセグメントに対して、「VACAN MAPs」に関するWEB・SNS広告を配信することで事前認知を促します。また、花火当日にはサイネージサービスと連携を行うことで、効果的なソリューション利用を支援。花火後にも人流データを解析し、「VACAN MAPs」の導入・認知促進による混雑分散効果および地域飲食店への来訪促進効果について検証分析を実施します。

URL：<https://vacan.com/area/chofu-city-hanabi/all/13>

混雑可視化の仕組み

リアルタイム空き情報配信プラットフォーム「VACAN」(<https://corp.vacan.com/service>)は、お店や施設のリアルタイムの混雑情報をスマートフォン等で見られるようにするサービスです。「VACAN」は目的に応じて配信方法を変えられる機能を持っており、今回はマップ上で施設等の空き・混雑状況を一覧表示できる「VACAN Maps」

という機能を活用します。「VACAN Maps」はスマホや PC からアプリのダウンロードや会員登録無しに利用でき、投票所や避難所、花火大会といったイベント、観光地などの混雑を可視化する目的で全国 200 を超える自治体で活用されています。

「VACAN」では様々な方法で空きや混雑を検知/配信できますが、今回は専用ページから混雑状況をスタッフが入力する方法で可視化をおこないます。事前に導入工事などが不要なく、素早くかつ簡単に混雑の可視化が可能となっています。



(画像：「VACAN」での情報配信の仕組み)

■ 「Be Smart Tokyo」 について

東京都デジタルサービス局の支援のもと、スタートアップと各エリアが協働して先端技術を実装し、都民の暮らしの利便性と QOL を向上させることを目指しています。

URL : <https://www.be-smarttokyo.metro.tokyo.lg.jp/>

*unerry の人流ビッグデータは、特定の個人を識別することができない個人関連情報です。法令および各社のユーザーの許諾の範囲でデータ活用は行われます。

*本ニュースリリースに記載された商品・サービス名は当社の商標または登録商標です。

*本ニュースリリースに記載された内容は発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがあります。

<お問い合わせ>

株式会社 unerry 広報 内山、柳田

information@unerry.co.jp

■株式会社 unerry について

会社名：株式会社 unerry

代表取締役社長 CEO：内山 英俊

設立：2015 年 8 月

本社所在地：東京都港区虎ノ門4丁目1-1 神谷町トラストタワー 23F

URL：<https://www.unerry.co.jp/>

リアル行動データプラットフォーム「Beacon Bank (<https://www.beaconbank.jp/>)」を運営する 2015 年創業のデータカンパニーです。GPS およびビーコン技術を活用し、約 150 のスマートフォンアプリから取得する約 8.5 億 ID（うち国内約 2.4 億 ID）の屋内外の人流ビッグデータを AI で解析。「心地よい未来を、データとつくる。」というミッションを掲げ、OMO マーケティング支援や、スマートシティの実現に向けた事業等を展開しています。